

# すみれ通信



令和8年4・5・6月発行 第92号

すこやか子育てのお手伝い  
悩まないで！「すみれ」がお手伝いします

児童家庭支援センターすみれは子育てに関する不安や心配事の相談に応じ、一緒に考えていく身近な相談機関です。お気軽に相談下さい。たとえば育児・発達の遅れ・虐待・しつけ・性格・いじめ・不登校・非行などの相談をお受けします。

相談は電話相談・来所相談・訪問相談を行っています。

\*秘密は厳守します。相談料は無料です。



子育てホットライン 079-238-3553

\*受け付けは月～土 9時～18時まで(緊急時は24時間365日受け付けます)

すみれではこんな活動をしています



## 子育てライブラリー すみれ

交流スペースでの自由遊び、絵本の読み聞かせ、絵本の貸し出しを行います。また簡単な手遊びや親子体操など、からだを使った遊びで親子のふれ合いができるプログラムを行っています。

開催日：毎月第1、3金曜日 10時～11時30分 … 後半は絵本の読み聞かせや設定遊びなど  
4/3、17、5/1、15、6/5、19

会場：相談支援棟 1階交流スペース

人数：親子6組(最大15名まで) \*当日9時～9時30分の間にご予約ください。

参加費：1歳以上のお子様1人につき基本50円(活動内容により変動する場合があります。)

\*体調が優れない方は利用をお控えください。

\*予約人数は、感染症等の状況により変更する場合がございます。

ご予約は [079-230-4445](tel:079-230-4445) (児童家庭支援センターすみれ) へお電話ください。



## 交流スペース開放日

ゆっくり、子育てのよもやま話をしませんか？

開催日：月～金のいずれか及び第1土曜  
10時～11時30分

人数：親子6組(最大15名まで)

\*当日9時～9時30分にご予約ください。

\*開放日はすみれ玄関とホームページで掲示いたします。

ご確認ください。

ご予約は [079-230-4445](tel:079-230-4445) (児童家庭支援センターすみれ) へお電話ください。

## 発達相談日

発達が気になるお子さんの相談に心理士が応じます。また保育園等の機関に心理士を派遣します。

実施日：個別に対応しますのでご予約ください

ご予約は [079-238-3553](tel:079-238-3553) (子育てホットライン) にお電話ください。





# 『児童家庭支援センターすみれ』 職員紹介

令和8年度は引き続き7名の職員体制でスタートしています。今回は『思い出の遊び』と共に紹介します。今年度もどうぞよろしくお願いいたします！

「バービー人形」でよく遊んでいました。自室のタンスの上を「バービーの部屋」に見立て、空箱でベットや机を作っていました。妹と一緒にバービー人形の着せ替えをよく遊んでいました。 (やまなか)

「秘密基地づくり」です。草や木に囲まれた場所を見つけて、枝や段ボールで壁を作っていました。「ここは自分達の場所」という特別感が味わえたり、冒険している気分になって楽しんでいました。 (ひろしま)

「一人トランプ」です。一人っ子の私はどんな遊びも一人ですることが得意。合計13を作る「ピラミッド」や同じ記号をそろえる「カップル」を極めていました。 (すすき)

「お絵描き」です。白い紙、広告の裏など描けそうなところを見つけては、没頭して絵を描いていました。友だちと見せ合いっこしたり、それぞれ描いた絵を交換したりすることも楽しみでした。 (わだ)

「ごっこ遊び」を幼馴染とよくして遊びました。草花を食べ物に見立てたり、人形を使って家族ごっこをしました。大きくなるとシルバニアファミリーで遊んだことも思い出です。 (おおにし)

「ごむとび」です。わらべ歌（「春の小川」「権兵衛さんのあかちゃんがかぜひいた」など。）に合わせて、放課後ひたすら友達と跳んでいました。 (よしの)

「一輪車」に乗って友だちと一緒に近所を駆け回っていました。おこづかいを持って駄菓子屋さんに行き、買える分のおやつを計算しながら買ったことも思い出の一つです。 (みわ)

社会福祉法人あいむのホームページはQRコードからご覧いただけます⇒



## 手作りおもちゃの紹介

### 「シャカシャカひっぱりカプセル」

引っ張る遊びと振って音を鳴らす遊びのどちらも楽しめます♪



#### 【材料】

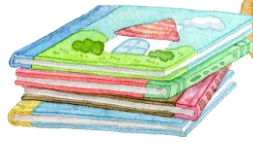
穴が開いているガチャガチャのカプセル、穴に通る幅の紐、ビーズ等の中に入れるもの、ビニールテープ

#### 【作り方】

- ① カプセルの1つの穴に紐を通して別の穴から出す
- ② 紐の先端を穴から抜けないように結ぶ
- ③ カプセルの中にビーズ等を入れる
- ④ カプセルを締めてその周りをテープで巻く



\*使用中は安全に遊べるように目を離さず見守ってあげてくださいね



# 絵本のある子育て

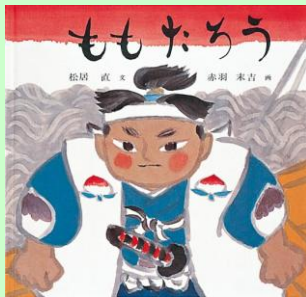


子どもたちは絵本を通して様々な表現や世界を体験し、言葉や想像する力を育みます。今年度は絵本についてより深く思いを馳せてみたいと思います。

## ○「むかしながら」も良いものです。

最近の絵本はカラフルで楽しい絵本が多いですね。子どもたちが興味を示すきっかけを作ってくれることでしょう。一方、親世代から読み継がれている絵本は丁寧な絵と言葉で紡がれており、物語に引き込まれる魅力があります。ただ、お話が長い…?!と敬遠する方があるかもしれませんが、時間のある時にはぜひチャレンジしてみてください。新しい発見や楽しみが見つかると思います。

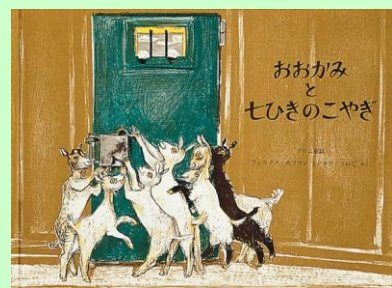
### <ももたろう>



### <3匹のこぶた>



### <おおかみと七ひきのこやぎ>



※初版から20年以上経てもなお、二度三度と再版されている本は、永く子どもたちの心をとらえている本です。参考にしてみてください。



## すみれの窓から

「よんま（四間）」

このコーナーでは、すみれのスタッフが日頃感じていること、伝えたいと思っていることなどをまとめています。今回はひろしま相談員からです。

この言葉を聞いて、何をイメージされましたか？

「よんま」という言葉は、子どもの育ちに必要な4つの「間（ま）」という意味で使われることが多いのですが、その4つが空間、時間、仲間、手間とされています。

「空間」は子どもがのびのび動いたり遊んだりできる場所のことで、安全で自由に体を動かせる環境があることで、探索や挑戦が生まれます。「時間」は子どもが自分のペースで過ごせる時間のことで、急かされず、遊び込む時間やゆっくり考える時間があることが大切になってきます。「仲間」は、一緒に遊んだり関わったりする友だちや大人のことで、人との関わりの中で、社会性や思いやりが育ちます。「手間」は大人が子どもにかける関わりや丁寧な関係づくりのことで、見守る、声をかける、一緒にするなどの関わりが子どもの安心感につながります。

この「よんま」は、すみれが親子広場の時に意識していることでもあります。今年度もお子さんや親御さんにとって、すみれが居場所の一つになれるようみなさんのご参加をお待ちしていますので、たくさんいらしてくださいね。



# 広畑学園チャレンジクラブ

チャレンジクラブは、アムニティホーム広畑学園が開催している小学生向けの活動です。友だちと遊びを通して様々なことを学び、「心もからだも げんきなこども」を育成することを目的としています。令和7年度は、運動や季節に応じた自然体験活動を実施しました。令和8年度も様々な活動を考えています。色んなことに一緒に“チャレンジ”しましょう！

## ★申し込みについて★

\*今年度のプログラムについては、4月中にホームページに掲載します。

\*年度ごとの登録が必要です。新規登録（新1年生・令和8年度から初めて登録するお子さん）をご希望される方は、事前登録が必要となります。すみれまでお問合せください。

## 社会福祉法人あいむの事業

ご利用については、各施設へお問い合わせ下さい。

アムニティホーム広畑学園 Tel079-236-1630

### 子育て短期支援事業 (姫路市からの受託事業)

保護者の方が疾病などの理由および社会的な理由により一時的に家庭でお子さんを養育できない時に、施設(アムニティホーム広畑学園:児童養護施設)でお預かりすることが出来ます。利用には姫路市子育て支援室での手続きが必要となります。

### 病児・病後児保育事業 (姫路市からの受託事業)

保育所等へ通所しているお子さんが病中または病気の回復期にあつて保育所等へ通えず、保護者の方が仕事のため家庭で養育できない時に、施設(アムニティホーム広畑学園)でお預かりすることができます。利用には登録・および医師の診断書が必要です。

(姫路市外の方もご利用できます。利用の流れの詳細は、ホームページをご確認ください。)

チョコハウス山びここども園 Tel079-239-0242

### すくすく教室・とことこ教室

就園前のお子さんとお母さん方を対象に、毎週水曜日 10時から交流ホーム1階ホールにて開催しています。リミック・手作りおもちゃなどの保育体験活動や子育て相談を受けることもできます。

### 編集後記

新年度を迎えました。新入園や新入学、進級、、、この春に向けて準備をしてきた分、「さあ、がんばろう」と大人も子どもも気持ちを引き締めているかと思います。でも、気づかぬ内に力が入りすぎているかもしれません。深呼吸や背伸び等、力を抜くことも意識しながら過ごしてみてくださいね。みなさんの喜びや不安、どんな話も聞かせてもらえたらと思います。今年度もよろしくお願いします。(みわ)

## お問い合わせ



社会福祉法人あいむ 児童家庭支援センターすみれ  
〒671-1102 姫路市広畑区蒲田 370-1  
Tel:079-230-4445 FAX:079-230-4446  
E-mail:sumire@aimu-wel.or.jp

